

入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対応について

本学では、内閣官房が定める感染防止策や文部科学省からの通知を受け、感染予防を講じた上で入学者選抜を実施いたします。

また、受験生の受験機会の確保のため、振替受験の対応をいたします。

感染症対応について、今後更新される予定がありますので、受験前に再度確認するようにしてください。

【振替受験について】

- 1) 出願手続き後から試験当日までに、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し治療していない方や発熱等で体調不良の方は受験を控えさせていただきますようお願いいたします。当該試験で受験できなかった方を対象に、振替受験を行います。
- 2) 振替受験は新たに入学検定料を支払う必要はなく、当初受験予定だった試験からの振り替えとなります。原則、同一入試区分の別日程に振り替えをさせていただきますが、別の入試区分を希望される場合は、追加の出願書類が必要となります。
- 3) 振替受験を希望される方は、事前に本学入試課まで連絡してください。

【試験日前について】

- 1) 新型コロナウイルス感染症予防のため、日頃から手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」(密閉、密集、密接)の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理を心がけてください。
- 2) フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。病気・負傷や障害等により、マスクを着用することが困難で、マスクを着用せずに受験することを希望する場合は、本学入試課まで事前に連絡が必要です。マスクを着用せずに受験することが許可された者の試験室は別室(少人数の試験室)となります。事前連絡を行わずに試験当日に申し出た場合は、マスクを着用せずに受験することはできないため、振替受験について説明及び申請をしてもらうことになります。
- 3) 試験会場で非接触体温計などによる検温を行うことがありますが、新型コロナウイルスの特性として熱の高低での識別が難しいこと、検温を実施する場所で数値の誤差や密空間が生じるおそれがあることなどから、日頃からの検温や体調管理を心がけ、体調が優れない場合は、速やかに本学入試課まで連絡してください。

【無症状の濃厚接触者について】

1) 保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた方について、以下の全ての要件を満たしていれば受験を認める場合があります。受験を希望される場合は、事前に本学入試課までご連絡ください。また、条件を満たしている場合でも振替受験を選択することも可能です。詳細は、【振替受験について】をご確認ください。

- ① 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査（行政検査））の検査の結果が陰性であること
※ 検査結果が判明するまでは受験不可となります
- ② 試験当日も無症状であること
- ③ 公共交通機関を利用せず、かつ人が密集する場所を避けて試験会場に行くこと
- ④ 終日、別室で受験すること

【試験当日について】

- 1) 自宅（宿泊先）を出る前に検温し発熱・咳等の症状がある場合は、受験を控えていただき、速やかに本学入試課までご連絡ください。（38.0 度以上の発熱、普段の平熱よりも高い、その他の体調不良等）
- 2) 試験会場では常にマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。
- 3) 試験会場及び試験室の入退出ごとにアルコール消毒を徹底してください。
- 4) 発熱の症状が無い場合でも、咳等の症状がある方は、その旨を試験監督者等に申し出てください。他の受験者に影響があると判断した場合、別室へ移動することがあります。
- 5) 試験会場内で昼食をとる際は、必ず持参し自席で食事をしてください。食事可能な時間を設定させていただきます。試験当日掲示しますのでご確認ください。食堂営業は行いません。近隣にコンビニエンスストアがありますので、休憩時間等に利用して構いません。
水分は、試験時間中以外飲むことは可能です。
- 6) 試験会場では、他者との接触、会話を極力控えてください。
- 7) 試験会場及び試験室では換気を目的として定期的に扉や窓を開放しますので、上着などを適宜用意してください。
- 8) 試験終了後は滞留せずに速やかに帰宅してください。
- 9) 付添人（保護者等）控室については原則設置いたしません。特別配慮が必要な場合は、事前に本学入試課までご連絡ください。
- 10) 本学会場のみ、送迎用に設置した駐車場内での待機は可とします。